

2024 年度  
東邦大学大学院医学研究科医学専攻  
学生募集要項

【博士課程】

[ 一 般 選 拔 ]

[社会人特別選抜]

[外国人留学生特別選抜]



東邦大学大学院医学研究科

〒143-8540 東京都大田区大森西5-21-16

03-3762-4151 (内線2233)

## アドミッション・ポリシー

東邦大学の建学の精神「自然・生命・人間」を理解する以下のような人材を受け入れる。

### 医学的知識

医学や医療の領域に関する基本的な知識を有する。

### 実践能力

研究技能の取得に必要な意欲とコミュニケーション能力を有する。

### 生命倫理

生命の尊厳を尊重する姿勢を有し、規範遵守の重要性を認識している。

### 科学的探究心

医学研究に強い興味を有する。

### 社会貢献

社会における医学研究の役割を積極的に考える姿勢を有する。

### 国際性

国際的視野を持ち、学修・研究に必要な英語の読解・表現力を有する。

## カリキュラム・ポリシー

医学専攻（博士課程、4年制）では、ディプロマ・ポリシーを踏まえ、専攻科目に加えて全員が修得すべき内容を共通必修科目として、また、専攻科目を補う内容を共通選択科目として、カリキュラムを体系的に編成する。

### 医学的知識と実践能力

医学教育、実験医学、最新医療のトピックスを扱う科目を配置し、基礎的知識・技能を修得させる。

また、多様な医学研究に関わる選択科目の履修も可能とする。

専攻科目の履修と並行して、研究を指導し、東邦医学会での大学院学生研究発表会において、複数の医学研究科委員による助言を行う。

### 生命倫理

研究倫理に関わる科目を配置し、医学研究の推進に必要な倫理観を育成する。

### 科学的探究心

先端医療に関わる科目を配置し、生涯にわたり研究を継続するための意欲と態度を育成する。

### 社会貢献

知的財産管理、産学連携に関わる科目を配置し、研究成果を社会に積極的に還元する姿勢を育成する。

### 国際性

英語によるコミュニケーション能力を修得できる科目を配置し、国際的に活躍できる能力を育成する。

## ディプロマ・ポリシー

医学専攻（博士課程、4年制）では、所定の課程を修了することに加え、以下の要件を満たす者に博士（医学）の学位を授与する。

### 医学的知識

医学や医療の領域に関して、広い学識と深い専門的知識を有する。

### 実践能力

優れた研究を行うための基本的な技能を身に付け、研究成果を学会等で発表し、論文を作成する能力を有する。

### 生命倫理

生命に対し畏敬と尊厳の念を抱き、研究の推進に必要な生命倫理を修得する。

### 科学的探究心

自らが有する知識、技能を活用して、生涯にわたり研究を継続する意欲を有する。

### 社会貢献

研究成果を社会に積極的に還元する意欲を有する。

### 国際性

国際的な視野に立った医学研究を主体的に展開できる。

[ 一 般 選 拔 ]

[社会人特別選抜]

## 1. 募集人員 医学専攻 35 名（外国人留学生特別選抜、特別選抜を含む前期・後期合計募集人員）

## 2. 系及び専攻科目

系	専攻科目
代謝機能制御系	細胞生理学、生化学、分子生体制御学、薬理学、循環器内科学、糖尿病・代謝・内分泌学、消化器内科学、消化器外科学、心臓・血管外科学、産科・婦人科学、臨床検査医学、総合診療・救急医学、腎臓学、臨床腫瘍学
高次機能制御系	人体構造機能学、微細構造機能学、統合生理学、臨床生理機能学、神経内科学、脳神経外科学、整形外科学、形成外科学、リハビリテーション医学、麻酔科学、耳鼻咽喉科学、眼科学、口腔外科学
生体応答系	病理学、病院病理学、微生物・感染制御学、分子免疫学、呼吸器内科学、呼吸器外科学、血液・腫瘍内科学、膠原病内科学、東洋医学、小児科学、新生児学、皮膚科学、泌尿器科学、放射線医学 [連携大学院] 成育肝臓消化器学*
社会環境医療系	法医学、衛生学、公衆衛生学、医療政策経営科学、医療統計学、医学情報学、医学教育学、精神神経医学、心身医学

\*連携大学院について

学校法人東邦大学大学院医学研究科と社会福祉法人恩賜財団済生会支部神奈川県横浜市東部病院は、教育研究についての連携・協力に関する協定を締結しました。  
済生会横浜市東部病院にて研究指導を受けながら、東邦大学大学院医学研究科博士課程の専攻科目の単位を修得することが可能となり、また、その研究成果により、学位を申請することができます。

## 3. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者とします。

- (1) 大学の6年制の学部を卒業した者。
- (2) 修士の学位を有する者。
- (3) 外国において、学校教育における18年の課程（最終の課程は医学・歯学・薬学または獣医学）を修了した者、またはそれに相当する課程を経た者。
- (4) 個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者。（※）

ただし、臨床系大学院を希望する者で医師の資格を有する者については、2年間の臨床研修を修了した者に限る。

（※）(4)により出願を希望する場合は、出願前に個別の入学資格審査を受けること。

### 《 一般選抜 》

前記の(1)から(4)の各号のいずれかに該当する者。

### 《 社会人特別選抜 》

前記の(1)から(4)の各号のいずれかに該当し、かつ、官公庁、教育機関、病院、企業等に勤務（予定も含む）し、入学後もその身分を有し、勤務先の所属長等に受験および修学の許可を受けた者。

## 4. 出願手続

### 出願期間

前期入試 [2023年8月試験] : 2023年7月1日(土) ~ 2023年7月20日(木) 17時必着

後期入試 [2024年1月試験] : 2023年12月1日(金) ~ 2023年12月20日(水) 17時必着

### 入学検定料

35,000円

以下の口座にお振込みの上、振込控の写し(インターネット上での支払いの場合は、支払い終了後の「受付完了画面」)を必ず出願書類に同封してください。

なお、振込手数料については志願者負担となります。

銀行口座 三井住友銀行大森支店 普通 0019023

口座名義 学校法人東邦大学

※振込人氏名の前に必ず **D24** をつけてお振込みください。 例) D24 トリホウ タロウ

### 出願書類

#### (1) 入学志願書(本学所定用紙)

所定欄に志望する研究分野の教授の署名・承諾印が捺印されていること。

選抜区分について、上記の教授に必ず確認のうえ記載すること。

#### (2) 履歴書(本学所定用紙)

#### (3) 成績証明書ならびに卒業(見込)証明書

出願日以前3か月以内に出身学校(学部)長が発行した所定様式の証明書であること。

修士学位取得(見込)・修了(見込)者は修士課程の成績証明書ならびに修了(見込)証明書も提出すること。

※成績証明書に卒業・修了(見込)であることが記載されている場合、卒業・修了(見込)証明書は不要。

※本学医学部卒業(見込)者または本学医学研究科修士課程修了(見込)者は不要。

#### (4) 志望理由書 1枚

A4用紙に氏名を記入の上、自由形式で和文の場合は1,000字、英文の場合は250~350words以内で記載のこと。

#### (5) 写真 2枚

縦4cm×横3cm、正面向・上半身・無帽で出願日以前3か月以内に撮影したもの。

2枚とも裏面に氏名を記入の上、1枚は入学志願書の所定欄に貼付すること。

(6) 入学検定料振込控の写し

入学検定料振込控の写しの氏名・振込金額・振込日・振込先以外の個人情報をマーカー等で隠し、A4 の用紙に貼付の上、提出すること。

インターネット上での支払いの場合は、支払い終了後の「受付完了画面」を A4 の用紙に印刷の上、個人情報を上記同様に隠し、提出すること。

(7) 宛名票（本学所定用紙）

すべての宛名票に、必ず受け取りができる住所(自宅や勤務先)と氏名を記載のこと。

(8) 英語能力に関する証明書（該当者のみ）

本人宛に送付された TOEFL iBT/TOEFL iBT Home Edition（\*）または IELTS のスコアの原本（試験日より 2 年以内のもの）に限る。

\*Test Date Scores を採用し、MyBest scores は採用しない。

提出条件：TOEFL-iBT 83 点以上、IELTS6.0 以上

(9) パスポートの写し（外国人のみ）

国籍、氏名、性別、生年月日、写真、在留資格が掲載されているページの写しを提出すること。

**出願書類等の提出方法**

出願書類は必ず簡易書留郵便またはレターパックでの郵送とし、封筒に「大学院医学研究科出願書類在中」と記載してください。持ち込みでの提出は一切受け付けておりません。ご注意ください。普通郵便で郵送した場合、事故があっても本学ではその責任を負いません。

提出先：〒143-8540 東京都大田区大森西 5-21-16

東邦大学大森学事部学事課大学院係

※出願書類に記載された個人情報については、入学試験、入学手続、統計調査及び入学後の教務・学生支援業務（学生支援・授業料徴収等）に関する以外に使用することはありません。

**注意事項**

- (1) 本研究科は外国為替及び外国貿易法（外為法）に基づき、経済産業省が作成した「安全保障貿易に係る機微技術管理ガイダンス（大学・研究機関用）第四版」に則った対応を行います。別途対応が必要となった場合、手続きの遅延や取り消しがあり得ることに留意してください。
- (2) 本専攻に入学を希望する者は、あらかじめ志望する研究分野の指導教授に相談し、入学志願書に指導教授が署名・捺印の上、出願してください。
- (3) 一旦受理した出願書類および入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。また、出願手続後の記入事項の変更は認めません。
- (4) 受験票は入学志願書に記載のメールアドレス宛に送信いたします。

試験日の1週間前までに受験票が届かない場合は、下記に連絡してください。

東邦大学大森学事部学事課大学院係 Tel03-3762-4151 (内線 2233)

## 5. 選抜方法

入学者の選抜は、TOEFL ITP テスト、面接試験および出願書類による審査を総合して行います。

TOEFL-iBT 83 点以上、IELTS6.0 以上を満たしている場合は TOEFL ITP テストを免除します。該当者は

4. 出願手続 出願書類の(8)を確認の上、証明書類を提出してください。

### 試験日および場所

	試験日	時間	種類	試験場
前期 入試	2023年 8月21日(月)	10時～12時20分	TOEFL ITP テスト	大森キャンパス 医学部内(後日決定) *受験票にて通知します。
		13時30分～	面接試験	当日案内

	試験日	時間	種類	試験場
後期 入試	2024年 1月29日(月)	10時～12時20分	TOEFL ITP テスト	大森キャンパス 医学部内(後日決定) *受験票にて通知します。
		13時30分～	面接試験	当日案内

## 6. 試験当日の注意

(1) 志願者は、試験開始10分前までに試験場に集合してください。

試験場への入室は9時15分からとなります。

なお、10時より解答用紙記入方法の説明が始まりますので、遅刻した場合は入室できません。

面接試験のみ受験する場合の入室は12時30分からとなります。

(2) 受験票を必ず持参してください。受験票がない場合、試験を受けられないことがあります。

(3) HB の黒の鉛筆またはシャープペンシル及び消しゴムを持参してください。

(4) 試験場では受験票を机の上に置いてください。

(5) 試験中ならびに面接試験待機中は、携帯電話、スマートフォン、その他音の出る電子機器類は必ず電源をお切りください。

(6) 12時20分から13時20分は休憩時間です。昼食は各自でお取りください。

休憩時間中の試験場での飲食も可といたします。

(7) 試験場周辺は駐車できません。交通は電車・バスをご利用ください。

(8) 本学敷地内は全面禁煙です。

## 7. 合格発表

前期入試 [2023年8月試験] : 2023年 9月20日(水) ~ 2023年 9月27日(水) 10時まで  
後期入試 [2024年1月試験] : 2024年 2月21日(水) ~ 2024年 2月28日(水) 10時まで  
上記の期間、本学医学部ホームページ (<https://www.toho-u.ac.jp/med/>) に合格者の受験番号を掲載すると共に、合格者には合格通知書と入学手続書類を送付します。

## 8. 入学手続

- (1) 入学時期 2024年4月1日(月)
- (2) 入学手続・手続期限

[入学手続]

合格者は期日までに所定の入学手続を完了してください。

下記の期限までに入学手続を完了しない場合は入学資格を失います。

### ① 入学金・授業料等の納付

入学金 100,000円

ただし、本学医学部医学科ならびに本学医学研究科修士課程医科学専攻  
出身者は入学金を免除

授業料 500,000円(年額)

施設設備費 100,000円(年額)

※委託徴収金として、学生教育研究災害障害保険料(4年間分5,370円)を徴収します。

### ② 書類の返送

入学手続書類として送付される本学所定の「誓約書・保証書」等を返送してください。

[手続期限]

前期入試 [2023年8月試験] : 2023年 9月29日(金) 15時(厳守)

後期入試 [2024年1月試験] : 2024年 3月 1日(金) 15時(厳守)

※入学手続完了後、やむを得ない事由により入学を辞退する場合、2024年3月29日(金) 15時までに申し出た者に限り、①の納付金のうち入学金を除いた全額を返還します。

前記の所定期限内に申し出がない場合は、いかなる理由があっても返還しません。



[外国人留学生特別選抜]

## 1. 募集人員 医学専攻 35名（一般選抜、社会人特別選抜、特別選抜を含む募集人員）

## 2. 系及び専攻科目

系	専攻科目
代謝機能制御系	細胞生理学、生化学、分子生体制御学、薬理学、循環器内科学、糖尿病・代謝・内分泌学、消化器内科学、消化器外科学、心臓・血管外科学、産科・婦人科学、臨床検査医学、総合診療・救急医学、腎臓学、臨床腫瘍学
高次機能制御系	人体構造機能学、微細構造機能学、統合生理学、臨床生理機能学、神経内科学、脳神経外科学、整形外科、形成外科学、リハビリテーション医学、麻酔科学、耳鼻咽喉科学、眼科学、口腔外科学
生体応答系	病理学、病院病理学、微生物・感染制御学、分子免疫学、呼吸器内科学、呼吸器外科学、血液・腫瘍内科学、膠原病内科学、東洋医学、小児科学、新生児学、皮膚科学、泌尿器科学、放射線医学 [連携大学院] 成育肝臓消化器学*
社会環境医療系	法医学、衛生学、公衆衛生学、医療政策経営科学、医療統計学、医学情報学、医学教育学、精神神経医学、心身医学

\*連携大学院について

学校法人東邦大学大学院医学研究科と社会福祉法人恩賜財団済生会支部神奈川県済生会横浜市東部病院は、教育研究についての連携・協力に関する協定を締結しました。  
済生会横浜市東部病院にて研究指導を受けながら、東邦大学大学院医学研究科博士課程の専攻科目の単位を修得することが可能となり、また、その研究成果により、学位を申請することができます。

## 3. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者とします。

- (1) 大学の6年制の学部を卒業した者。
  - (2) 修士の学位を有する者。
  - (3) 外国において、学校教育における18年の課程（最終の課程は医学・歯学・薬学または獣医学）を修了した者、またはそれに相当する課程を経た者。
  - (4) 個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者。（※）
- （※）(4)により出願を希望する場合は、出願前に個別の入学資格審査を受けること。

## 4. 出願手続

### 出願期間

[2024年1月試験]: 2023年12月1日(金)～2023年12月20日(水)17時必着

### 入学検定料

35,000円

以下の口座にお振込みの上、振込控の写し(インターネット上での支払いの場合は、支払い終了後の「受付完了画面」)を必ず出願書類に同封してください。

なお、振込手数料については志願者負担となります。

銀行口座 三井住友銀行大森支店 普通 0019023

口座名義 学校法人東邦大学

※振込人氏名の前に必ず D24 をつけてお振込みください。 例) D24 トリ村 タロウ

### 出願書類

(1) 入学志願書(本学所定用紙)

所定欄に志望する研究分野の教授の署名・承諾印が捺印されていること。

(2) 履歴書(本学所定用紙)

(3) 成績証明書ならびに卒業(見込)証明書

出願日以前3か月以内に出身学校(学部)長が発行した所定様式の証明書であること。

修士学位取得(見込)・修了(見込)者は修士課程の成績証明書ならびに修了(見込)証明書も提出すること。

※成績証明書に卒業・修了(見込)であることが記載されている場合、卒業・修了(見込)証明書は不要。

(4) 志望理由書 1枚

A4用紙に氏名を記入の上、自由形式で和文の場合は1,000字、英文の場合は250～350words以内で記載のこと。

(5) 写真 2枚

縦4cm×横3cm、正面向・上半身・無帽で出願日以前3か月以内に撮影したもの。

2枚とも裏面に氏名を記入の上、1枚は入学志願書の所定欄に貼付すること。

(6) 入学検定料振込控の写し

入学検定料振込控の写しの氏名・振込金額・振込日・振込先以外の個人情報をマーカー等で隠し、A4の用紙に貼付の上、提出すること。

インターネット上での支払いの場合は、支払い終了後の「受付完了画面」をA4の用紙に印刷の上、個人情報を上記同様に隠し、提出すること。

(7) 英語能力に関する証明書（該当者のみ）

本人宛に送付された TOEFL iBT/TOEFL iBT Home Edition（\*）または IELTS のスコアの原本（試験日より2年以内のもの）に限る。

\*Test Date Scores を採用し、MyBest scores は採用しない。

提出条件：TOEFL-iBT 83 点以上、IELTS6.0 以上

(8) 日本語能力に関する証明書

本人宛に送付された日本語能力試験（N1）の認定結果および成績に関する証明書の原本（発行後2年以内の合格したもの）に限る。

※多くの授業が日本語で行われるため、高い日本語能力が必要となります。

(9) パスポートの写し

国籍、氏名、性別、生年月日、写真、在留資格が掲載されているページの写しを提出すること。

**出願書類等の提出方法**

出願書類等は必ず簡易書留郵便またはレターパックでの郵送か国際宅配便にてお送りください。普通郵便で郵送した場合、事故があっても本学ではその責任を負いません。

提出先：〒143-8540 東京都大田区大森西 5-21-16

東邦大学大森学事部学事課大学院係

※出願書類に記載された個人情報については、入学試験、入学手続、統計調査及び入学後の教務・学生支援業務（学生支援・授業料徴収等）に関する以外に使用することはありません。

**注意事項**

- (1) 本研究科は外国為替及び外国貿易法（外為法）に基づき、経済産業省が作成した「安全保障貿易に係る機微技術管理ガイダンス（大学・研究機関用）第四版」に則った対応を行います。別途対応が必要となった場合、手続きの遅延や取り消しがあり得ることに留意してください。
- (2) 本専攻に入学を希望する者は、あらかじめ志望する研究分野の指導教授に相談し、入学志願書に指導教授が署名・捺印の上、出願してください。
- (3) 一旦受理した出願書類および入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。また、出願手続後の記入事項の変更は認めません。
- (4) 受験票は入学志願書に記載のメールアドレス宛に送信いたします。試験日の1週間前までに受験票が届かない場合は、下記に連絡してください。

東邦大学大森学事部学事課大学院係 TEL03-3762-4151（内線 2233）

## 5. 選抜方法

入学者の選抜は、TOEFL ITP テスト、面接試験および出願書類による審査を総合して行います。英語が母国語の場合、または TOEFL-iBT 83 点以上、IELTS6.0 以上を満たしている場合は TOEFL ITP テストを免除します。該当者は 4. 出願手続 出願書類の(7)を確認の上、証明書類を提出してください。また、試験日に日本国内に不在の場合、Web 面接試験が可能です。Web 面接を希望する場合は入学志願書の面接試験欄にチェックしてください。

### 試験日および場所

試験日	時間	種類	試験場
2024 年 1 月 29 日 (月)	10 時～12 時 20 分	TOEFL ITP テスト	大森キャンパス 医学部内 (後日決定) *受験票にて通知します。
	13 時 30 分～	面接試験	当日案内

## 6. 試験当日の注意

- (1) 志願者は、試験開始10分前までに試験場に集合してください。  
試験場への入室は9時15分からとなります。  
なお、10時より解答用紙記入方法の説明が始まりますので、遅刻した場合は入室できません。  
面接試験のみ受験する場合の入室は12時30分からとなります。
- (2) 受験票を必ず持参してください。受験票がない場合、試験を受けられないことがあります。
- (3) HB の黒の鉛筆またはシャープペンシル及び消しゴムを持参してください。
- (4) 試験場では受験票を机の上に置いてください。
- (5) 試験中ならびに面接試験待機中は、携帯電話、スマートフォン、その他音の出る電子機器類は必ず電源をお切りください。
- (6) 12時20分から13時20分は休憩時間です。昼食は各自でお取りください。  
休憩時間中の試験場での飲食も可といたします。
- (7) 試験場周辺は駐車ができません。交通は電車・バスをご利用ください。
- (8) 本学敷地内は全面禁煙です。

## 7. 合格発表

[2024 年 1 月試験] : 2024 年 2 月 21 日 (水) ~ 2024 年 2 月 28 日 (水) 10 時まで

上記の期間、本学医学部ホームページ (<https://www.toho-u.ac.jp/med/>) に合格者の受験番号を掲載すると共に、合格者には合格通知書と入学手続書類を送付します。

## 8. 入学手続

- (1) 入学時期 2024年4月1日(月)、もしくは2024年10月1日(火)
- (2) 入学手続・手続期限

### [入学手続]

合格者は期日までに所定の入学手続を完了してください。

下記の期限までに入学手続を完了しない場合は入学資格を失います。

#### ① 入学金・授業料等の納付

入学金 100,000円

ただし、本学医学部医学科ならびに本学医学研究科修士課程医科学専攻出身者は入学金を免除

授業料 500,000円(年額)

施設設備費 100,000円(年額)

※委託徴収金として、学生教育研究災害障害保険料(4年間分5,370円)を徴収します。

#### ② 書類の返送

入学手続書類として送付される本学所定の「誓約書・保証書」等を返送してください。

### [手続期限]

[2024年1月試験]: 2024年3月1日(金)15時(厳守)

※入学手続完了後、やむを得ない事由により入学を辞退する場合、2024年3月29日(金)15時までに申し出た者に限り、①の納付金のうち入学金を除いた全額を返還します。

前記の所定期限内に申し出がない場合は、いかなる理由があっても返還しません。

専攻科目別指導教授及び主な研究内容

※勤務先の代表電話は以下のとおりです。

- ・医学部 03-3762-4151
- ・大森病院03-3762-4151
- ・大橋病院03-3468-1251
- ・佐倉病院043-462-8811
- ・(連携大学院) 済生会横浜市東部病院045-576-3000

系	専攻科目	指導教授	勤務先	研究内容
代謝機能制御系	細胞生理学	ないら 内藤 あつひこ 篤彦	医学部	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 非分裂細胞特有の生命機構の解明</li> <li>2. 細胞の運命(分化・老化・がん化・細胞死)を制御する機構のシステム生物学研究</li> <li>3. ヒトiPS細胞由来心筋細胞を用いた創薬研究(心不全、心筋症)</li> <li>4. 概日リズムの分子機構と生理・医学的意義</li> <li>5. 環境ストレスに同期応答する時計適応システム</li> <li>6. がん治療に伴う心血管毒性の数理モデリング</li> <li>7. 抗がん剤耐性獲得過程に関与する分子ネットワークの解明</li> </ol>
	生化学	—	—	—
	分子生体制御学	—	—	—
	薬理学	すぎやま あつし 杉山 篤	医学部	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 薬物性QT延長症候群の予知システムの開発</li> <li>2. 持続性心房細動の治療標的に関する研究</li> <li>3. 超小型ミニプタの循環器疾患モデルへの応用研究</li> <li>4. 拡張期心不全の治療戦略に関する研究</li> <li>5. 心臓蘇生デバイスが機械生理学・病態薬理学に及ぼす影響に関する研究</li> <li>6. 抗がん薬の心臓安全性薬理学に関する研究</li> </ol>
	循環器内科学	いけだ たくのり 池田 隆徳	大森病院	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 心電図指標を用いた心臓突然死の予知と予防に関する研究</li> <li>2. 頻脈性不整脈の発生メカニズムに関する電気生理学的研究</li> <li>3. 心房細動の薬物治療およびカテーテルアブレーションに関する臨床研究</li> <li>4. 種々の循環器作動薬の効果に関する臨床薬理学的研究</li> <li>5. カテーテルあるいは植込み型デバイスを用いた循環器治療に関する研究</li> <li>6. 虚血性心疾患におけるインターベンション治療に関する研究</li> <li>7. 心不全あるいは高血圧の病態ならびに治療に関する研究</li> <li>8. イメージングモダリティを用いた心血管病変の評価と予後予測</li> <li>9. 深部静脈血栓症および肺血栓塞栓症の診断ならびに予後評価</li> </ol>
	糖尿病・代謝・内分泌学	ひろせ たくひさ 弘世 貴久	大森病院	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 糖尿病の新しい薬物療法体系の確立に関する研究</li> <li>2. 現代社会に適応した糖尿病治療の開発に関する研究</li> <li>3. 糖尿病の患者教育に関する研究</li> <li>4. 糖尿病の血管合併症の診断・予防の研究</li> <li>5. 睡眠障害によるインスリン抵抗性発症機序の解明に関する研究</li> <li>6. COVID-19感染症と糖尿病の関係に関する研究</li> <li>7. インスリン注射による皮下変化の定量化に関する研究</li> <li>8. 2次性高血圧の疫学的研究</li> <li>9. 内分泌疾患の成因、診断および治療に関する研究</li> </ol>
		さいき かつひと 齋木 厚人	佐倉病院	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 皮下脂肪由来の抗動脈硬化因子の探求</li> <li>2. C5変異を有するコリンエステラーゼの抗酸化能(臨床および基礎)</li> <li>3. ABSIを用いた新しいメタボリックシンドロームの診断基準</li> <li>4. 心筋BMIPPシンチを用いた高度肥満症の脂肪酸代謝異常の解析</li> <li>5. 肥満心筋症におけるリパーゼ機能異常および遺伝子異常</li> <li>6. 減量・代謝改善手術の実態調査(メンタルヘルスや栄養を含めて)</li> <li>7. 厚労科研J-SMART研究のサブ解析(糖尿病寛解・再発、小児、高齢者)</li> <li>8. 脳肝連関を介する多価不飽和脂肪酸制御</li> </ol>
	消化器内科学	まつだ たくひさ 松田 尚久	大森病院	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 消化管癌に対する診断・治療に関する研究</li> <li>2. 膵臓・胆道疾患に対する診断・治療に関する研究</li> <li>3. 肝臓疾患に対する診断と治療に関する研究</li> <li>4. 総胆管結石の再発に関する研究</li> <li>5. 炎症性腸疾患に関する研究</li> <li>6. 消化管運動機能に関する研究</li> <li>7. Helicobacter pyloriに関する研究</li> <li>8. 消化性潰瘍に関する研究</li> <li>9. 消化器がん検診に関する研究</li> <li>10. 内視鏡関連機器の開発に関する研究</li> </ol>
		まつおか かつよし 松岡 克善	佐倉病院	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 炎症性腸疾患患者を対象とした前向きコホートによる研究</li> <li>2. 炎症性腸疾患の治療効果に関する研究</li> <li>3. 炎症性腸疾患の病態解明に関する研究</li> <li>4. 炎症性腸疾患におけるbiomarkerの探索に関する研究</li> </ol>

系	専攻科目	指導教授	勤務先	研究内容
代謝機能制御系	消化器外科学	しまだ ひであき 島田 英昭	大森病院	1. 食道・胃外科 2. 外科腫瘍学 3. 化学療法 4. 免疫治療 5. 分子標的治療 6. バイオマーカー
		ふなはし きみひこ 船橋 公彦	大森病院	1. 大腸癌 (1) 直腸がんに対する経肛門アプローチ (2) 括約筋間直腸切除術 (3) 低位前方切除術後の排便障害 (4) 大腸がんによる大腸イレウス (5) Stage IV/切除不能大腸癌に対する抗がん剤治療 2. 直腸脱 3. 外科感染症 (1) 陰圧閉鎖療法の創治療のメカニズム 4. 回腸ストーマの合併症
		おおつか ゆいちろう 大塚 由一郎	大森病院	1. 肝細胞癌の外科手術成績向上に関する研究 2. 大腸癌肝転移の外科手術成績向上に向けた研究 3. 肝臓の低侵襲性手術の定型化に向けた研究 4. 胆道癌の外科手術成績向上に関する研究 5. 胆道の低侵襲性手術の定型化に向けた研究 6. 膵臓癌の外科手術成績向上に関する研究 7. 膵臓の低侵襲性手術の定型化に向けた研究
		きだ ひろひさ 斎田 芳久	大橋病院	1. 消化器外科：胃・小腸・大腸外科 大腸癌外科治療 化学療法 2. 低侵襲治療：内視鏡治療、腹腔鏡下手術、内視鏡・外科協同治療 3. 消化器内視鏡：消化器内視鏡診断、内視鏡治療、消化管・大腸ステント、術中内視鏡 4. 感染症：術後感染症、抗菌薬療法、院内感染対策 5. 禁煙指導
		わたなべ まなぶ 渡邊 学	大橋病院	1. 肝胆膵外科 2. 内視鏡外科手術、Reduced port surgery 3. 術後感染症：手術部位感染、遠隔感染、周術期感染対策 4. 消化器外科術後感染性合併症サーベイランス 5. 急性胆嚢炎の腹腔鏡下胆嚢摘出術 6. 急性胆道炎のメタゲノム解析 7. スペクトラルX線CTとT1-MRIを使った癌のマルチモーダルイメージング
	心臓・血管外科学	ふじい たけしろう 藤井 毅郎	大森病院	1. 胸部大動脈手術における新規開発Frozen elephant trunkの有効性 2. 急性大動脈解離手術における脳合併症回避に関する研究 3. 抗菌薬浸漬人工血管の有効性 4. 東京都大動脈スーパーネットワークにおける急性B型大動脈解離症例の検討 5. 小児心臓外科周術期における包括的な輸血戦略 6. 小児MRIを活用した成人先天性心疾患診療部門の開設 7. 大動脈弁疾患における低侵襲Sutureless valveの術後血行動態の解析 8. 補助循環用ポンプカテーテルの臨床経済評価の研究 9. 冠動脈バイパス術におけるNo-touch saphenous vein graft (大伏在静脈グラフト)の血管壁構造解析
		おがき しげゆき 尾崎 重之	大橋病院	1. 自己心膜を使用した大動脈弁再建術の耐久性に関する研究 2. 生体弁の石灰化に対する病態生理学的研究 3. 透析患者における石灰化弁の病理学的検討 4. 医工連携による安価補助心臓の研究開発 5. 心臓血管外科領域の感染症の特徴と治療戦略 6. 自己心膜大動脈弁再建術用外科デバイスの開発
		もとむら のぼる 本村 昇	佐倉病院	1. 心臓手術後の心房細動を主とする不整脈の予防に関する研究 2. CAVIを用いた心臓血管外科手術と血管機能の研究 3. 人工臓器を用いた緻密な血糖コントロールによる心臓血管手術成績の改善に関する研究 4. 外科手術デバイスの開発 5. 経口内服治療による脊髄障害麻痺の予防に関する研究 6. 心臓手術による血管内皮機能の改善に関する研究 7. 糖尿病性網膜症と虚血性心疾患の日常診療における関連の研究
	産科・婦人科学	なかつ まさひこ 中田 雅彦	大森病院	1. 胎児心機能の評価についての研究 2. 双胎間輸血症候群の病態解明についての研究 3. 胎児治療に用いる医療用デバイスの開発についての研究 4. 妊産婦の自律神経障害についての研究 5. 胎児発育不全の病態解明についての研究 6. 胎児臓器の発達と障害に関する研究 7. 妊産婦の母体循環障害についての研究
		かたぎり ゆきこ 片桐 由起子	大森病院	1. 初期胚発生についての研究 2. 着床因子・着床環境についての研究 3. 細菌叢と妊孕性についての研究 4. 内性器の器質性疾患と妊孕性についての研究 5. 生殖医療が児・胎盤におよぼす影響についての研究 6. がん・生殖医療に関する研究
		たなか きょうこ 田中 京子	大橋病院	1. HPV維持複製における初期遺伝子群の発現解析 2. 低リスク型HPVと高リスク型HPVのp53に対する機能解析 3. CIN2の予後とHPV E4発現の関連 4. CIN3に対するレーザー蒸散術の有効性に関する研究 5. 早期子宮頸癌に対する広汎子宮頸部摘出術の安全性に関する研究



系	専攻科目	指導教授	勤務先	研究内容	
代謝機能制御系	臨床検査医学	また盛田 俊介	大森病院	1. 梅毒の新規診断法と治療・予後に関する研究 2. ヒトを取り巻く環境におけるクロストリディオイデス・ディフィシルの病態及び伝播様式の解明 3. 抗菌薬耐性メカニズムと診断・治療法に関する検討 4. 臨床検査値を用いた患者予後予測因子に関する検討	
	総合診療・救急医学	—	—	—	
	腎臓学	さいかい けん 酒井 謙	大森病院	1. 腎臓病患者の栄養学 CT 内臓肥満 バイオインピーダンス解析 (臨床研究) 2. 腹膜透析血液透析併用における、腹膜機能、腹膜病理診断 (臨床研究) 3. 腎移植レシピエント・ドナーの腎生検所見と長期予後および再発腎炎の研究 (臨床研究) 4. CNI腎毒性の解析と、新規免疫抑制薬における移植病理定期生検所見の推移 (臨床研究) 5. 低たんぱく食事療法における栄養状態の維持に関する研究 (臨床研究) 6. 腎移植後透析再導入患者の特徴と対策 (臨床研究) 7. 小児腎不全患者の移植後成長に関する検討 (臨床研究) 8. 抗ドナー抗体陽性例における慢性抗体関連型拒絶反応の進展と治療介入 (臨床研究) 9. 急性抗体関連拒絶反応における浸潤T細胞profileの病理学的検討 (臨床研究) 10. 移植腎生検標本上の尿細管上皮細胞の多角化の臨床病理学的検討 (臨床研究)	
				大橋病院	1. 腎臓病の鉄欠乏と心筋障害に関する研究 2. 冠動脈部位別の動脈硬化進展の差異と尿毒症の影響 3. 尿毒症環境と心筋酸素需給バランスの破綻 4. 腎臓病特有の非虚血性・非弁膜症性心筋症の病態と治療 5. 透析導入期における重大不整脈発症の脆弱性 6. 動脈硬化重症度が腎臓病患者における心房細動と脳卒中発症に与える影響 7. リンが心筋細胞再分極時間に与える影響 8. 維持透析患者における心筋酸素需要亢進と心臓イベントの関連 9. 末期腎臓病患者におけるカルニチン欠乏と心筋再分極時間 10. 維持透析患者におけるMg欠乏の心房細動
					佐倉病院
	臨床腫瘍学	しまだ ひであき 島田 英昭	大森病院	1. 腫瘍内科学 2. 腫瘍外科学 3. 放射線腫瘍学 4. 緩和医療学 5. 腫瘍診断学	
		なかむら よういち 中村 陽一	大森病院	1. がん患者の予後予測に関する研究 2. がん患者のQOL評価に関する研究 3. 人生の最終段階における医療に関する研究 4. スピリチュアルペイン、コミュニケーションに関する研究	
	高次機能制御系	人体構造機能学	—	—	—
		微細構造機能学	ふなと ひろまさ 船戸 弘正	医学部	1. 睡眠覚醒制御の機能解剖学的研究 2. 睡眠覚醒制御の分子生物学的研究 3. 視索前野の機能解剖学的研究 4. 本能行動制御の神経回路の解明
		統合生理学	あかはね さとみ 赤羽 悟美	医学部	1. 心機能の恒常性を支える制御機構の統合生理学： 心臓-消化器-脂肪組織-腎臓-骨格筋-自律神経を基軸とした臓器間ネットワークを介した制御の分子基盤の解明 2. 代謝調節障害に起因した心疾患の病態生理学： 糖尿病および脂質異常症を背景とした心機能の恒常性維持機構の破綻から疾患発症に至るメカニズムの解明 3. 臓器機能の知覚と制御の分子基盤： 電位依存性カルシウムチャネルを基軸とした臓器機能および感覚の知覚と制御のメカニズムの解明 4. 脂質トランスポートソームを介した脂質代謝制御と破綻の分子機構： 細胞内脂質貯蔵量の制御機構とその破綻から疾患 (NASHなど) 発症に至るメカニズムの解明 5. 上記1～4に関わる細胞内シグナル動態制御の統合生理学： 分子イメージングおよび計算科学による統合的理解
臨床生理機能学		—	—	—	
神経内科学		かの けん 狩野 修	大森病院	1. 神経変性疾患におけるバイオマーカーの同定 2. 筋萎縮性側索硬化症モデルマウスを用いた病態解明 3. ロボットHALを用いた神経変性疾患の治療効果 4. 3次元解析による脳梗塞発症機序の解明 5. 原発性側索硬化症における、新たな臨床スコアの開発 6. AIによるパーキンソン病の補助診断の開発	

系	専攻科目	指導教授	勤務先	研究内容
高次機能制御系	脳神経外科学	すごう のぶお 周郷 延雄	大森病院	1. 脳腫瘍の核医学診断の研究 2. 頭蓋底腫瘍の手術治療の研究 3. 腫瘍硬度に関する研究 4. 三次元合成画像に関する研究 5. 脳動脈瘤に対する血管内治療に関する研究 6. 頸動脈狭窄症に対する外科治療の研究 7. 手術シミュレーションの研究 8. 3Dプリンターによる立体模型を用いた研究 9. レーザースペックルフローグラフィ(LSFG)を用いた術中脳血流の研究 10. 神経内視鏡手術用立体模型の作製と手術練習の研究
		いわぶち きし 岩淵 聡	大橋病院	【基礎研究】 1. くも膜下出血後の脳血管攣縮における細胞内情報伝達機構に関する研究 2. 誘導型癌幹細胞による脳腫瘍モデルマウスを用いた腫瘍幹細胞の薬剤抵抗性に関する基礎研究 3. 神経腫瘍におけるNotchシグナルの機能解析 4. 脳神経血管内治療に用いられるカテーテルの物理学的評価 【臨床的研究】 5. くも膜下出血後脳血管攣縮に対する経動脈の治療前後の脳循環の変化 6. 頸動脈ステント留置前後の網膜循環評価 7. スポーツ頭部外傷と脳震盪 8. 頸動脈狭窄症のプラーク進展における流体力学的検討 9. 仙腸関節障害に対する高周波熱凝固術の有用性 10. 医療圏における急性期脳主幹動脈閉塞に対する血栓回収療法の実用化 11. 脳卒中後疼痛のボツリヌス療法に関する臨床的研究
		ねもと まさあき 根本 匡章	佐倉病院	1. 血腫形成型くも膜下出血の研究 2. 高齢者くも膜下出血の研究 3. 超低出生体重児におけるgerminal matrix hemorrhageの研究 4. 低髄液圧症候群の臨床的研究 5. パーキンソン病に対する脳深部刺激療法の研究 6. 脳神経外科疾患におけるせん妄の発生に対する研究
	整形外科	たかはし ひろし 高橋 寛	大森病院	1. 腰痛発症機序に関する研究 2. 手術侵襲の定量的評価に関する研究 3. 骨・軟骨の再生医学 4. 骨関節感染性疾患の診断と治療に関する研究 5. 脊椎の低侵襲手術に関する研究 6. 脊柱管狭窄症の新しい治療法に関する研究 7. 脊椎変形に関する新しい治療法開発の研究 8. 脊椎後縦靭帯骨化症の成因に関する研究 9. 骨粗鬆症の病態解明の研究
				むしろう しょう 武者 芳朗
		いけがみ ひろやす 池上 博泰	大橋病院	1. 手・指関節の機能と再建に関する研究 2. 肘関節の機能と再建に関する研究 3. 肩関節の機能と再建に関する研究 4. 関節リウマチの病態と治療に関する研究 5. 骨・軟骨の再生医学 6. 筋肉・腱の再生医学 7. 末梢神経の再生と再建に関する研究 8. 骨代謝・骨粗鬆症に関する研究 9. 運動器の痛みを制御するための新しいアプローチ 10. 新しい生体材料の開発
		なかがわ こういち 中川 晃一	佐倉病院	1. 関節リウマチの病態と治療に関する研究 2. 人工膝関節開発に関する研究 3. 軟骨の再生医療に関する研究 4. 関節軟骨の分子生物学的研究 5. 膝関節損傷の治療に関する研究 6. 脊椎疾患の低侵襲手術に関する研究 7. 関節痛の機序解明と評価法に関する研究 8. 骨代謝、骨粗鬆症の病態に関する研究 9. 脊髄損傷の診断と治療に関する研究
	形成外科学	おぎの あきひろ 荻野 晶弘	大森病院	1. 難治性創傷治療に関する研究 2. 皮弁再建手術における血流視覚化・数値化による評価に関する研究 3. ナビゲーションシステムを用いた顔面骨手術の術中整復位評価に関する研究 4. ナビゲーションシステムを用いた陳旧性顔面骨骨折骨切り評価に関する研究 5. 経時的血流量評価による遠隔皮弁切り離し時期の検証 6. 陰圧閉鎖療法に関する研究
	リハビリテーション医学	—	—	—

系	専攻科目	指導教授	勤務先	研究内容	
高次機能制御系	麻酔科学	たけだ 武田 しほまき 吉正	大森病院	1. 蘇生時低体温療法の開発 2. 術後嘔気の定量化に関する研究 3. 周術期リスクマネジメントに関する研究 4. 術後せん妄の予防、発症機序、治療に関する研究 5. 手術患者の予後予測の研究	
		こたけ 小竹 しほみ 良文	大橋病院	1. 臓器虚血に対する麻酔薬の保護効果に関する研究 2. 非侵襲的生体情報モニタリングシステムの開発に関する研究 3. 新たな周術期輸液剤の開発に関する研究 4. 副交感神経活動をを用いた手術侵襲の定量的評価 5. 術前心肺予備能の定量的評価	
		きたむら 北村 たかゆき 享之	佐倉病院	1. 心臓外科手術患者に対する周術期血糖値管理の適正化 2. 炎症性腸疾患患者に対する手術麻酔管理適正化	
	耳鼻咽喉科学	わた 和田 こうた 弘太	大森病院	1. 難治性副鼻腔炎の病態解明 2. 鼻副鼻腔の機能と睡眠との関係 3. 鼻副鼻腔粘膜再生に関する研究 4. プロテオーム解析を用いた副鼻腔炎の難治化因子の解明	
		よしかわ 吉川 まもる 衛	大橋病院	1. 精密医療に向けた慢性副鼻腔炎の分子病態分類 2. 重症アレルギー性鼻炎に対する新規治療法の開発 3. アレルギー性真菌性鼻副鼻腔炎の病態解析 4. 閉塞性睡眠時無呼吸症の新規診断法の開発	
	眼科学	ほり 堀 ゆういち 裕一	大森病院	1. 全身疾患と眼血流との関係に関する研究 2. 眼表面のバリア機能と恒常性に関する研究 3. 未熟児網膜症の病態に関する研究 4. 眼感染症の原因解明および発症予防に関する研究 5. 硝子体手術における新規デバイスに関する研究 6. 涙液動態に関する研究 7. ぶどう膜炎の原因解明に関する研究 8. 緑内障の診断に関する研究	
		いしだ 石田 まさひろ 政弘	大橋病院	1. 黄斑疾患における網膜形態と視機能の関係に関する研究 2. 歪視のメカニズムの解明 3. 硝子体手術における新しい術式とデバイスに関する研究 4. 緑内障の診断に関する研究 5. 眼底三次元画像解析に関する研究 6. 眼底血流に関する研究	
	口腔外科学	—	—	—	
	生体応答系	病理学	ひかみ 三上 つとむ 哲夫	医学部	1. 慢性炎症から発生する癌における発癌・進展機構 2. 癌の臨床病理学および分子病理学的解析 3. 癌浸潤転移における間質制御機構
		病院病理学	とちぎ 栃木 なおふみ 直文	大森病院	1. 肺癌の形態学的網羅的解析 2. 胸部腫瘍の鑑別に関する病理組織学的解析 3. 病理画像を用いた網羅的解析 4. 深在性真菌症の形態学的解析 5. 深在性真菌症の発生頻度に関する検討
なかはし 高橋 けい 啓			大橋病院	1. 剖検組織を用いた川崎病の病因、病態解析 2. 川崎病の長期予後に関する病理学的解析 3. 原発性、続発性血管炎疾患の病理形態学的解析 4. 血管炎動物モデルを用いた血管炎発症機構解析ならびに新規治療薬開発 5. 循環器疾患（動脈硬化症、肺動脈高血圧症など）における分子病理学的研究	
ひるた 蛭田 のぶゆき 啓之			佐倉病院	1. 骨・軟部腫瘍の診断に関する研究 2. 骨・軟部腫瘍の治療評価に関する研究 3. 病理デジタル画像の自動解析に関する研究 4. 人体臓器へのマイクロプラスチック蓄積に関する研究	
微生物・感染制御学		たてだ 館田 かずひろ 一博	医学部	1. 感染症の発症メカニズムに関する研究 2. 感染症の診断技術に関する研究 3. 耐性菌の疫学と耐性メカニズムの解析 4. 抗菌薬療法の基本と応用 5. 病院感染とその対策 6. 新規抗菌薬の開発の現状と方向性	
分子免疫学		こんどう 近藤 もとなり 元就	医学部	1. サイトカインのリンパ球分化における機能解析 2. サイトカインの免疫反応制御調整機構解明 3. T細胞分化と免疫寛容獲得の分子機構 4. シグナル伝達分子のアセチル化の意義	

系	専攻科目	指導教授	勤務先	研究内容
生 体 応 答 系	呼吸器内科学	かし 岸 かずま 一馬	大森病院	<ol style="list-style-type: none"> <li>びまん性肺疾患における下気道及び腸管内マイクロバイオームのクロストーク機構の解明</li> <li>ANCA陽性間質性肺炎における進行性線維化を伴う間質性肺疾患の頻度と背景因子の検討</li> <li>国際ガイドラインを用いた加湿器肺と夏型過敏性肺炎の診断</li> <li>EGFR遺伝子変異陽性非小細胞肺癌における長鎖非コードRNAの研究</li> <li>肺癌における循環腫瘍細胞を用いたバイオマーカーの研究</li> <li>肺末梢への到達を目指した自走式カテーテル</li> <li>肺Mycobacterium avium complex症下気道のマイクロバイオームが治療効果に与える影響の解明</li> <li>メタボローム解析を用いた特発性間質性肺炎急性増悪の病態解明</li> <li>EGF遺伝子変異exon19欠変異陽性非小細胞肺癌のサブタイプ別治療効果に関する検討</li> <li>間質性肺炎合併肺癌における血清エクソソーム中のmicroRNAの検討</li> </ol>
		まつせ 松瀬 ひろと 厚人	大橋病院	<ol style="list-style-type: none"> <li>難治性呼吸器感染症の病態と治療に関する研究</li> <li>喘息におけるアレルギー性気道炎症の発症機序の解明とその制御に関する研究</li> <li>慢性閉塞性肺疾患における末梢気道閉塞機序の解明とその制御に関する研究</li> <li>感染症による慢性気道炎症増悪の機序の解明とその制御に関する研究</li> <li>肺癌の病態と治療に関する研究</li> <li>成人慢性咳嗽の疫学調査と診断治療法の確立に関する研究</li> </ol>
	呼吸器外科学	いよだ 伊豫田 あきら 明	大森病院	<ol style="list-style-type: none"> <li>肺癌治療を目的とした新しい分子標的マーカーに関する研究</li> <li>肺大細胞神経内分泌癌に関する研究</li> <li>micropapillary componentを有する肺腺癌に関する研究</li> <li>間質性肺炎合併肺癌の治療に関する研究</li> <li>COPD合併肺癌に対する術後合併症予防に関する研究</li> <li>悪性胸膜中皮腫の予後予測マーカーに関する研究</li> <li>胸腺腫に関する研究</li> </ol>
		きの 佐野 あつし 厚	佐倉病院	<ol style="list-style-type: none"> <li>三次元CTの呼吸器外科手術への応用</li> <li>超音波の呼吸器外科手術への応用</li> <li>呼吸機能の周術期への影響の研究</li> <li>周術期呼吸リハビリテーションについての研究</li> <li>呼吸器外科手術で用いる機器・器具についての研究</li> </ol>
	血液・腫瘍内科学	—	—	—
	膠原病内科学	なんき 南木 としひろ 敏宏	大森病院	<ol style="list-style-type: none"> <li>関節リウマチの病態における細菌叢の関与の解明</li> <li>膠原病に合併する間質性肺炎の病態解明と新規治療開発</li> <li>全身性エリテマトーデスの腸内細菌叢の解明</li> <li>ステロイド性骨粗鬆症の病態解明</li> <li>関節リウマチにおける動脈硬化の解析</li> </ol>
		かめた 亀田 ひでと 秀人	大橋病院	<ol style="list-style-type: none"> <li>膠原病の発症機序の解明 ～over-response to micro-injury仮説～</li> <li>膠原病の再燃における分子生物学的変化の検討</li> <li>膠原病難治性病態の治療に関する研究</li> <li>関節炎の病態と画像診断の関連に関する研究</li> <li>脊椎関節炎の付着部炎症病態と転写因子</li> </ol>
	東洋医学	—	—	—
	小児科学	たかつき 高月 しんいち 晋一	大森病院	<ol style="list-style-type: none"> <li>急性期川崎病における予後予測因子の解析</li> <li>急性期川崎病の治療戦略に関する研究</li> <li>肺高血圧合併の先天性心疾患に関する多施設共同研究</li> <li>複雑型心疾患を持つ女性における妊娠出産に関する研究</li> <li>小児期発症の特発性及び遺伝性肺動脈性肺高血圧における治療戦略に関する研究</li> <li>特発性及び遺伝性肺動脈性肺高血圧における肺循環動態と予後予測に関する研究</li> <li>肺動脈性肺高血圧症における新規治療に関する研究</li> <li>成人期に移行した小児期発症疾患の管理に関する研究</li> </ol>
		かねむら 金村 ひであき 英秋	佐倉病院	<ol style="list-style-type: none"> <li>小児てんかんにおけるQOL関連因子の解明</li> <li>小児てんかんにおける認知・行動障害に関する研究</li> <li>小児てんかんにおける合理的多剤併用療法に関する研究</li> <li>小児てんかんにおける心理面への影響に関する研究</li> <li>小児てんかんにおける発作再発因子の解明</li> <li>神経発達症における脳波学的特徴の解析</li> <li>神経発達症におけるバイオマーカーの解明</li> <li>神経発達症における新たな治療的アプローチに関する研究</li> <li>小児神経疾患における電気生理学的研究</li> </ol>
	新生児学	—	—	—
	皮膚科学	いしこう 石河 あきら 晃	大森病院	<ol style="list-style-type: none"> <li>自己免疫性水疱症の水疱発症機序の解明</li> <li>表皮水疱症の集学的診断と治療に関する研究</li> <li>皮膚腫瘍の病理組織学、電顕組織学的研究</li> <li>皮膚悪性腫瘍における発現遺伝子解析と抗腫瘍免疫の回避機構の解明</li> <li>職業性皮膚障害の実態調査とアレルギー評価</li> <li>家庭用品に含有される強感作アレルゲン物質の把握と交差感作の解明</li> <li>Japanese Standard Allergenパッチテストの陽性率—全国評価、疾患別評価</li> <li>乾癬における病勢バイオマーカーの確立</li> <li>アトピー性皮膚炎に対する治療反応性を予想するバイオマーカーの確立</li> </ol>
		ひぐち 樋口 てつや 哲也	佐倉病院	<ol style="list-style-type: none"> <li>アディポサイトカインによる乾癬増悪機序の解析</li> <li>皮下脂肪組織からのアディポサイトカイン産生に関する研究</li> <li>膠原病皮膚病変発症機序の研究</li> <li>薬疹患者における原因薬剤診断法の開発</li> <li>炎症性腸疾患患者の皮膚病変の研究</li> <li>超音波画像と皮膚病理組織像の比較研究</li> <li>ダーモスコピー像と皮膚病理組織像の比較研究</li> <li>単純性表皮水疱症患児における足機能の解析</li> <li>プロテオミクス解析手法を用いたピリアレルゲンの網羅的解析</li> </ol>

系	専攻科目	指導教授	勤務先	研究内容		
生体応答系	泌尿器科学	なかしま こういち 中島 耕一	大森病院	1. 腎細胞がんにおける新規バイオマーカーの開発 2. 勃起障害の基礎的研究・生活習慣病との関連を含めた疫学調査 3. 簡便な客観的勃起機能評価法の開発		
		ながお こういち 永尾 光一	大森病院	1. 生殖医学の基礎研究・臨床研究 2. 男性性機能障害 3. 陰茎硬化症（ペロニー病）の臨床研究 4. 小児泌尿器科学 5. 陰部再建外科 6. マイクロサージェリー 7. 尿道狭窄症 8. 骨盤臓器脱手術		
		すぎもと のりとし 関戸 哲利	大橋病院	1. 泌尿器癌に関する臨床的検討 2. 排尿機能に関する生理学的検討		
		すずき ひろし 鈴木 啓悦	佐倉病院	1. 泌尿器腫瘍における新規バイオマーカー検索 2. 前立腺癌のホルモン抵抗性分子機構の解明と治療開発 3. 前立腺癌の有害事象・予後予測システムの開発 4. 内視鏡手術の臨床病理学的アウトカム予測モデルの開発 5. 腹腔鏡手術のナビゲーション・安全性向上に寄与する新規機器開発 6. 排尿機能に関する神経生理学的研究 7. 副腎腫瘍の術後生体変化の検討 8. 泌尿器腫瘍における新規画像モデルの開発		
	放射線医学	ほり まさあき 堀 正明	大森病院	(画像診断) 1. 呼吸循環器： dual energy CTを用いた、COPDや間質性肺炎についての換気、血流の評価 肺動脈血栓塞栓症におけるperfusionの検討 冠状動脈CTでの石灰化除去法の検討 冠状動脈カルシウムスコアについての検討 2. 消化器： CTコロノグラフィーを用いた早期大腸癌の検出 dual energy CTを用いた胃癌の二次元、三次元画像診断 3. 整形領域： MR neurographyを用いた、手根管症候群の評価、坐骨神経の評価 4. 中枢神経： 先進的な拡散MRIを用いた変性疾患の評価 定量的MRIを用いた神経組織の評価 精神神経疾患と大脳形態についての検討 5. 核医学と連携したfusion画像の有用性についての検討 (核医学) 1. 核医学画像に加えて、MRI 画像を含めた総合的な画像統計解析について、国内有数の病院、施設と連携し、最新の脳疾患診断手法の開発、改訂を行っている。さらに、研究成果から解析プログラムを作成し、全国の施設に向けた利用方法の啓蒙活動を行っている。 2. 特発性/遺伝性肺動脈性肺高血圧症 (idiopathic/hereditary pulmonary arterial hypertension:I/H-PAH) における肺血流シンチグラフィの有用性の研究:dynamic and static study<当院小児科との共同研究> 3. 間質性肺炎：ソフトウェア使用による18F-FDG PETの有用性に関する研究<当院呼吸器内科・膠原病科との共同研究>		
				てらはら あつろう 寺原 敦朗	大森病院	(放射線腫瘍学) 1. 高精度放射線治療における線量分布の評価や最適化方法に関する研究 2. 治療計画用画像の撮像、利用法に関する研究 3. 放射線治療における情報系の整備に関する研究
				こみ たつや 五味 達哉	大橋病院	1. 腹部放射線診断に関する臨床研究 2. ヨード造影剤の副作用に関する基礎的・臨床的研究 3. MRIの新シーケンス開発に関する研究 4. ワークステーションを用いた新しい診断方法に関する研究
				てらだ ひとし 寺田 一志	佐倉病院	1. 神経放射線、神経核医学に関する研究 2. 心臓CT、心臓MRI、心臓核医学に関する研究 3. 骨軟部疾患のMRIに関する研究 4. 小児放射線に関する研究
	成育肝臓消化器学 (※連携大学院)	いぬい あやの	社会福祉法人 恩賜財団済生会支部 神奈川県済生会 横浜市東部病院	1. 成育肝臓学 2. 成育消化器学 3. 肝と代謝に関する研究 4. 肝移植に関する研究 5. 移行期医療に関する研究 6. 母子感染に関する研究		

系	専攻科目	指導教授	勤務先	研究内容
社会 環境 医療 系	法医学	くさき くにひこ 黒崎 久仁彦	医学部	1. DNA多型に基づく個人識別 2. 古代遺跡出土人骨の集団遺伝学的系統分析 3. 感染法医学 4. 内因性急死に関する法医病理学的研究 5. 薬物相互作用の法医中毒学的研究
	衛生学	にしわかき ゆうじ 西脇 祐司	医学部	1. 環境疫学研究（微小粒子状物質、黄砂、日光曝露など） 2. 栄養疫学研究 3. 社会疫学研究 4. ライフコース疫学研究（母子保健、小児保健） 5. エイジングに関する疫学研究（高齢者保健） 6. 臨床疫学、難病研究 7. 産業保健研究 8. 日光曝露定量化システムの開発と応用
	予防医療学	あさひ けいこ 朝倉 敬子	医学部	1. 予防医療に関する研究（臨床疫学含む） 2. 栄養素摂取量の記述疫学研究 3. 食習慣改善に関する研究 4. 母子保健/学校保健 5. 地域保健に関する研究
	公衆衛生学	—	—	—
	医療政策経営科学	はせがわ ともり 長谷川 友紀	医学部	1. 医療政策（基本概念と具体的事例の解析） 2. 医療の経済的評価（テクノロジーアセスメント、医療保険制度） 3. 医療の質、医療安全、医療機能評価（臨床指標を用いたパフォーマンス評価、診療ガイドライン、パス法など） 4. 医療情報管理（医療のIT化と情報管理）
	医療統計学	むらかみ よしたか 村上 義孝	医学部	1. 循環器疫学研究の統合データに関する研究 2. 健康寿命の理論および実践的検討 3. 感染症サーベイランスにおける統計的側面の検討 4. 臨床研究・試験における統計的実践
	医学情報学	—	—	—
	医学教育学	ひろい なおき 廣井 直樹	医学部	1. 今後のPBLチュートリアル在り方の検討（有効な教育法の検討） 2. 有効なシミュレーション教育在り方の検討（有効な教育法の検討） 3. 能動的学修評価に関する検討（学修者評価と教育者評価） 4. 低学年学生のCOIL型国際交流の検証と評価 5. 模擬患者養成における諸問題の検証 6. 医療倫理・研究倫理・臨床倫理等の有用な教育法の検討 7. 他職種連携教育の開発とその評価 8. 患者相談窓口に対する病院教職員のニーズ調査
	精神神経医学	ねもと たくひろ 根本 隆洋	大森病院	1. 地域包括ケアシステムにおけるメンタルヘルスと早期介入に関する研究 2. 統合失調症に対する認知リハビリテーションに関する研究 3. 在留外国人のメンタルヘルスに関する研究 4. 周産期メンタルヘルスに関する研究 5. 森田療法・認知行動療法などの精神療法に関する研究 6. 早期精神病の生物学的研究 7. 自殺予防に関する臨床的研究 8. AYA世代のメンタルヘルスに関する研究 9. 精神医学における実証科学的研究 10. 器質性精神障害に関する研究
	心身医学	はしづめ まさひろ 端詰 勝敏	大森病院	1. 片頭痛の影響する身体感覚増幅の研究 2. 片頭痛の破局的思考に関する研究 3. 薬物乱用頭痛のストレス対処に関する研究 4. 地域高齢者におけるうつ病の病態解明 5. 摂食障害患者のNIRS、脳画像に関する研究 6. うつ病休職者に対する個別認知行動療法の有効性

学籍番号

## 2024年度 東邦大学大学院医学研究科博士課程 入学志願書

選抜区分・受験する試験の該当するものをそれぞれで囲むこと。社会人特別選抜を選択した者は該当する勤務(予定)もで囲むこと。

1. 一般選抜 (1) 前期入試 [2023年8月試験] (2) 後期入試 [2024年1月試験]

2. 社会人特別選抜 (1) 前期入試 [2023年8月試験] (2) 後期入試 [2024年1月試験]

学内勤務(予定)者

学外勤務(予定)者

3. 外国人留学生特別選抜 (1) [2024年1月試験] Web面接試験希望者は右のボックスにチェック:

受験番号	D24 -			写 真 4 cm × 3 cm (最近3か月以内に撮影)		
志望科目	系	学	指導教授 受験承諾印			
ふりがな 氏名	(指導教授)	教授	男・女	西暦 年 月 日生 ( 歳) 2024年4月1日現在の年齢		
現住所	(〒 )					
	電話	-	-	携帯電話	-	-
メールアドレス	@					
入学資格	学歴	西暦 [大学] 該当するものに を付けること【私立・国立・公立・外国・その他】 年 月 大学 学部 学科(卒業・卒業見込) [大学院] 該当するものに を付けること【私立・国立・公立・外国・その他】 年 月 大学大学院 研究科(修士)(修了・修了見込)				
	臨床 研修	西暦 年 月 ~ 年 月 病院(修了・修了見込)				
保証人	ふりがな 氏名			続柄	本人との関係	
	住所	(〒 )				

は記入しないでください

学籍番号

## 2024年度 東邦大学大学院医学研究科博士課程 入学履歴書

【一般選抜・社会人特別選抜・外国人留学生特別選抜共通】

受験番号	D24 -		
ふりがな 氏名		男・女	西暦 年 月 日生 ( 歳) 2024年4月1日現在の年齢
国籍			
安全保障輸出 管理に係る 事前確認	該当しない場合は記載不要		
	安全保障輸出管理に係る事前確認対象者のみ、審査結果通知書の発行日を記載 西暦 年 月 日		
履 歴 書			
学 歴	西暦	年 月	大学 学部 入学
		年 月	大学 学部 卒業・卒業見込
		年 月	
		年 月	
		年 月	
		年 月	
医師国家試験	第 回	合格	医籍登録第 号
その他の資格			
職 歴 (研修先・研修期間を含む)	西暦	年 月	
		年 月	
		年 月	
		年 月	
		年 月	
		年 月	
		年 月	
英 語 資 格	資格名	スコア	取得年月
			西暦 年 月
賞 罰			



# 宛 名 票

## 【入学試験結果送付用】

住 所	〒 -
氏 名	
受験番号	D24 -

## 【入学許可証送付用】

住 所	〒 -
氏 名	
受験番号	D24 -

## 【入学手続書類送付用・予備】

住 所	〒 -
氏 名	
受験番号	D24 -

### 記入上の注意

1. すべての宛名票に、必ず受け取ることができる書類送付先の郵便番号、住所、氏名を記入してください。（勤務先でも構いません。）
2. 出願書類提出後、送付先に変更のあった場合は直ちに連絡してください。
3. は記入しないでください。